

平成29年11月8日【日本下水道新聞】
関東支部 <若手社員対象にグループワーク>

若手社員対象に
グループワーク

水コン協関東支部

全国上下水道コンサルタント協会関東支部は10月20日、平成29年度若手社員研修会を開催し、関東支部の各会員から入社5年未満の若手社員24名が受講した。

同研修会は、上下水道コンサルタント業界における若手社員が仕事の各場面で遭遇するシチュエーションを仮想体験し、グループワークを通じて悩みと課題の共有化を図りながら課題解決力とコミュニケーション力の強化を図ることを目的としている。

研修会では、最初に講

師が現場でのやり取りを演技して仮想現場を再現した。受講者らは演技終了後に一連の行動などに対する問題や原因、その課題と解決策について4グループに分かれ討議し、発表した。

同協会の萩原壽常務理事を始めとする講師らは、「業界全体のレベルも上がったなど実感できる内容の発表だった」「自己改善など非常に良いワードが出てきていた」「今後の業務にぜひ役立ててほしい」などと総括した。